



浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1012 2020.10.07 (水)

2020~21年度 RI 会長 ホルガー クナーク

RI2620 地区ガバナー 志田洪顕(静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu
Harmony RC
Weekly
Bulletin

会長挨拶

先週の例会は久しぶりに多くの皆さんの笑い声のある、楽しい例会となりました。クラブ管理運営委員会の皆さん、企画運営ありがとうございました。

今月は米山月間となります。先週「豆辞典」も皆さんに配布されましたし、先日開催されました RLI においても米山記念奨学事業について学んだところです。本事業は、私たちロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人に奨学金を支給する国際ロータリーからも認められている国内最大の民間国際奨学事業であり、将来日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することを事業の使命として平和と国際理解の推進となっています。昨年度当クラブでも程宏謨さんを世話クラブとして受け入れ、森園会員にはカウンセラーとして尽力いただきました。このカウンセラー制度も事業の特長のひとつであります。程さんを通じて私たちにとっても刺激となり、色々な面で理解を深める良い機会でした。また、学友というネットワークもロータリーにとっての価値ある存在です。今月発刊の「ロータリーの友」10月号巻頭の RI 会長メッセージ内にもロータリー学友に働き掛け、彼らに学び、支援することで新たな在り方の発見につながる可能性があることを示唆されています。今月は担当副委員長の影山忠弘会員が米山奨学生の卓話を予定いただいています。専門的な説明もあると思いますので、楽しみに学ばせてもらいます。よろしくお願ひします。

また今月は、「地域社会の経済発展」月間でもあります。ロータリーでは世界の貧困に対し様々な支援活動を行い、地域社会とそこに住む人びとが経済的、社会的に自立できる道をひらいています。地域社会の発展のため、起業家とリーダーの育成、女性のエンパワメントやスキル開発・経営の研修など、自らが学んで自立していくことは、将来につながり希望となる大変重要な支援であると思います。

本日は最近誕生日を迎えるまたは、迎えた会員のリレー卓話となります。本日もよろしくお願ひいたします。

ビジター

森下晃行会員 (浜北ロータリークラブ)

幹事報告

配布物：ガバナー月信 10月号、次週例会の案内

親睦委員会：10月11日のハゼ+BBQの案内

ゴルフ同好会：10月18日ゴルフコンペの案内

山口勝義



プログラム「会員リレー卓話」

中村皇積会員：

ロータリーは

どこへ行く



創立から 22 年、チャーターメンバーが在籍中の今こそ、クラブの未来を考えよう！

ハーモニーブルーと一言でいっても、その認識が一人一人違うように、個人差があるのは当然のことです。

クラブの現状を知り、ビジョンを持つことで、クラブのこれからの方向性を共有できると思います。

加藤健司会員：

わが社の理念



世の中を照らすような大きなことはできないが、一隅を照らすことならできよう。

今、自分たちにできることを一つ一つ丁寧に、そして優しく背中を押すような温かさで、人の役に立ちたい。

お客様の安心・安全・健康のため、あらゆるリスクに対する最適な保険を提案します。

スマイル

岩澤秀治 (先週の日曜日に RLI パート II をオンライン受講しました。慣れないことでしたが、DLの皆様のすばらしい進行もあり、地区内のロータリアンと有意義な時間を過ごすことができました。皆様の是非参加してみてはいかがでしょうか?)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax:053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp